

AI時代を見据えたオンチェーン金融イニシアティブ

- AI時代の決済は、「24時間365日連続稼働」、「商流・物流と繋がるプログラマビリティ」、「決済基盤として信頼される安定性・安全性」の要素を備えた、**ブロックチェーン技術を基盤とする「オンチェーン金融」の推進と、既存の金融インフラ(オフチェーン金融)とのベストミックス**が重要。
- AI時代を見据えた「オンチェーン金融」の実現に向け、「**AI時代を見据えたオンチェーン金融フォーラム**」を今般立ち上げ、関係省庁等において、「**オンチェーン金融**」の**社会実装の推進等に向けた検討**を行う。
- あわせて、①「**オンチェーン金融**」を**発展させる環境整備**、②**AI等の技術への適応**については、**2つの研究会**で検討を進める。

AI時代を見据えたオンチェーン金融フォーラム ＜オンチェーン金融の社会実装・AI等の健全な利活用の推進＞

- ・ 官民連携でのロードマップ作成
- ・ 決済高度化プロジェクト(PIP)の継続・拡大
- ・ 新たな決済システムの構築の促進
- ・ 国際的なオンチェーン金融実装に向けた連携・発信
- ・ 日銀当座預金のオンチェーン対応
- ・ ステ이블コイン(SC)・トークン化預金の公金給付への活用
- ・ SCの諸法令における取扱いの整理・明確化
- ・ 国債等のトークン化対応

①環境整備に係る研究会

[デジタル・分散型金融への対応のあり方等に関する研究会]

- 以下に関する制度の在り方等について点検・検討
- ・ 様々な資産のトークン化
 - ・ ステ이블コイン
 - ・ DEX・DeFiやウォレット提供者者

②AI等の健全な利活用に係る研究会

[AI等の健全な利活用の推進に関する研究会]

- ・ 金融機関におけるAI等の健全な利活用
- ・ AIの浸透に応じた市場・金融機関の監督の在り方
- ・ 量子コンピュータによる危殆化リスクの把握